

本市のワクチン接種の状況について

堺市民のワクチン接種状況

【9月21日 午前9時現在】

回数	全体		65歳以上	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
1回目	653,586人	81.6%	224,857人	95.8%
2回目	650,050人	81.2%	223,888人	95.4%
3回目	493,370人	65.8%	211,144人	90.0%
4回目	199,624人	28.4%	167,936人	71.6%
			60歳以上	
			186,974人	67.7%

※ VRS登録データより抽出。

※ 全体の接種率は、1回目・2回目接種は5歳以上、3回目接種は12歳以上、4回目接種は18歳以上の人口を母数として算出しています。

小児（5～11歳）の3回目接種等について

予防接種法に関する政令・省令等改正（9月6日）

■小児（5～11歳）の3回目接種の実施

- 対象者 5歳～11歳で、2回目接種から5カ月が経過した者
- 接種開始 3回目接種の接種券が届き次第、予約・接種可能
- 接種ワクチン ファイザー社の小児用ワクチン
- 接種場所 個別接種会場（医療機関）
集団接種会場（医療機関）

■小児（5～11歳）接種に関する「努力義務」の適用

オミクロン株対応ワクチン接種について

国が示す下記内容に沿って、実施に向け準備

- 対象者 1・2回目接種を完了した全ての方
- 接種開始時期 9月下旬以降、対象者を次の順に接種
 - ・重症化リスクが高い等の理由により既に4回目接種の対象となっている方
 - ・社会機能を維持するために必要な事業の従事者等
 - ・上記以外の方
- 接種ワクチン 従来株とオミクロン株（BA.1）に対応した2価ワクチン（ファイザー社・モデルナ社）
10月半ば以降は従来株とオミクロン株（BA.4、BA.5）に対応したワクチンへ切り替え予定

オミクロン株対応ワクチン接種について

○スケジュール

	R4.9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
オミクロン株対応ワクチン (従来株+BA.1) 10月半ば以降は、オミクロン株対応ワクチン(従来株+BA.4・BA.5)を接種予定	予約受付開始 ○個別接種会場 約330か所 16日(接種日27日から) ○集団接種会場(医療機関) 9か所 20日(接種日27日から) ○集団接種会場(地域会場) 20日(接種日23日から)	4回目接種対象者 初回接種を完了したエッセンシャルワーカー 3回目接種完了者(18-59歳以下) 3回目未接種者	4回目接種完了者	10月半ば以降の接種については、5か月の接種間隔が今後短縮される可能性があるため、接種間隔を3か月で想定し年内での接種が完了を見込んでいる。				
従来株ワクチン	3回目未接種者	初回接種(1・2回目接種)未接種者 【集団接種会場(医療機関)等で引き続き接種】						
接種券の発送	9月下旬(3回目接種完了者)	10月上旬(3回目接種完了者) 10月末まで(4回目接種完了者)	11月以降は接種間隔を短縮する運用変更に応じて検討					
集団接種会場 地域会場の体制	3会場	7会場			未定	未定	未定	
接種対象者数	5.5万人	10.1万人	29.3万人	1.5万人	—	—	—	
国からのワクチン供給量【合計】	7万回	15万回(想定)	30万回(想定)	2万回(想定)	—	—	—	

上記の国からのワクチン供給量は、10月以降に十分なワクチンが供給される想定。集団接種会場(地域会場)で使用するワクチンは、9月からはファイザー社ワクチンを使用するが、モデルナ社ワクチンの供給量が増加した場合は、供給量に応じて接種体制を構築する。

※初回接種(1・2回目接種)分のファイザー社ワクチンは残余分で年度末まで対応。